

のぞましい家庭教育のしおり

～ 敬老の日から考える～

敬老の日について調べてみると、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」日と祝日法で定められています。さらには、9月15日から9月21日までの一週間は「老人週間」とされています。そこで、この9月は老人と接する機会を見直す時期だと考えてみませんか。

私自身、祖父母と一緒に暮らしています。両親が共働きで、さまざまな場面で大変お世話になりました。先日祖父が運転免許証を返納し、移動手段が一つ減りました。私が学生の頃は、よく祖父に車で送迎をしてもらっていました。今はその恩返しとまではいきませんが、私ができるときは祖父を車に乗せています。祖父母と車に乗っていると、今までたくさん助けてくれたことを思い出します。この恩をどれだけ返していけるかは分かりませんが、これを機に祖父母への感謝の気持ちをもちながら、祖父母孝行をしていきたいと思えます。

さらに、私の子どもたちは私の祖父母や両親を始め、地域の高齢者と接する機会があります。どの方も会えば笑顔で挨拶をしてくださったり、子どもたちと会話をしてくださったりします。他にも多くの人から「元気がもらえる」とか「地域に活気が戻る」など子どもの存在を励みにしてくれる言葉もいただけます。子どもたちは、このような言葉をかけてくれる人たちが大好きで、最近では自分たちから挨拶をするようになりました。また、一緒に食事をとるときに、子どもたちがいないと、私の祖父は「〇〇がいないと寂しくて食欲がなくなるなあ」とつぶやきます。私の祖父にとって、ひ孫の存在が元気を与えていると感じました。

私は、今まで何か特別なことをしなくてはいけないと考えていました。敬老の日だから何かをしようと難しく考えなくても、日頃から挨拶を交わしたり、会話をしたりすることが大切だと感じるようになりました。このようなことが、今まで社会に尽くしてきた皆様への敬愛につながるのではないかと考えています。またそして、遠く離れて暮らす祖母にも、少しでも機会があれば子どもたちを連れて会いに行こうと思いました。それにより、世代を超えたつながりがきっとより強くなると思えます。



一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 **子ども相談センター** ～子どもに関する相談の総合的な窓口～

月～土曜：9時～17時(国民の祝日・年末年始を除く)

☎：62-6313 電話相談・来室相談

・刈谷市 **青少年電話相談** ☎：23-8888 月～金曜 9時～17時

・県教育相談 **こころの電話** ☎：052-261-9671 10時～22時

